



石焼き芋を真空パックした商品もあります



最近人気の新品種シルクスイートや、昔ながらのホクホク感がある紅あずまなど4種類があります

タケシファーム 渡邊剛さん（豊津）

「安心安全な無農薬の野菜を、必要としている人たちに届けたい」と話すのは、渡邊剛さん。アトピーだった幼少期、自分のために無農薬野菜などの食材を、苦労して探し回っていた母親の姿を見て育ち、そう思うようになったそうです。

成澤菜園で1年間研修し、平成28年に就農しました。年間10品目ほどの露地野菜を栽培していますが、知人たちからのアドバイスもあり、4年前からは、冬季（1月～3月）の木土日に、石焼き芋の移動販売をしています。「サツマイモの栽培は獣害や、収穫後の温度管理が難しいなどの苦労も多い」とのこと。

3時間かけて焼き上げる石焼き芋。甘いおいと、手に持ったときのあつあつ感が、なつかしい気持ちにしてくれます。



短歌

早春の千振の里を見納めて
開拓婦人の旅立つ朝

塩島 恵子
中島 君江

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした

俳句

雪解水嵩増し瀬音高まりぬ
僧坊は雪解零の音の中

井出かへい
松浦 秀文

盆梅の四分咲きにして香の高し
木々の芽の日々の膨み朝ウオーク

中島 慶子

わが庭は錦秋映えてリス跳ねて
春の雲入れて撮りたるこまち号

田部井清子

子地蔵の前垂れひらり春の雲
やはらかきいのちの球よ落の臺

小森 静江

春の雲修道院のマリア像
春雲や猫の耳立つ石の上

七海 英音

早春や旅路を愛し地図広げ
緑立つ碑に父の名をなぞり読む

郷 華

クルーズの海に翳りや春の雲
露のたう刻めば香り弾き出づ

角田富美子

うっすらと畑の顔みせ雪解かな
ゆるやかなゆるむ気心春の雲

平岡 丈子

下萌の踏むをためらい立ちどまる
せせらぎの光を集め露の臺

大島 昇
津田イツ子
田中 思楼

那須文芸

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 3月19日（木）

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課秘書広報係 ☎72-6901

広報「那須」がパソコン・スマートフォンで読めます

県内の広報紙などをまとめた電子書籍ポータルサイト「トチギーブックス」に広報「那須」が掲載されています。

電子書籍なので、本をめくる感覚で閲覧することができます。（専用アプリのダウンロードは不要です）ぜひ活用ください。

URL : <http://www.tochigi-ebooks.jp>

